



- 「S&P/JPX 配当貴族指数」に為替リスクを回避しつつ米ドル建てで投資する際のパフォーマンスを表す「S&P/JPX 配当貴族指数(米ドルヘッジ、課税後配当込み)」の円換算値との連動を目指すETN(指標連動証券)です。
(注)「S&P/JPX 配当貴族指数」とは、東証株価指数(TOPIX)の構成銘柄のうち、10年以上にわたり毎年増配しているか、または安定配当を行っている配当利回りの高い銘柄で構成する指標です。

1.概要

(2019年10月1日 現在)

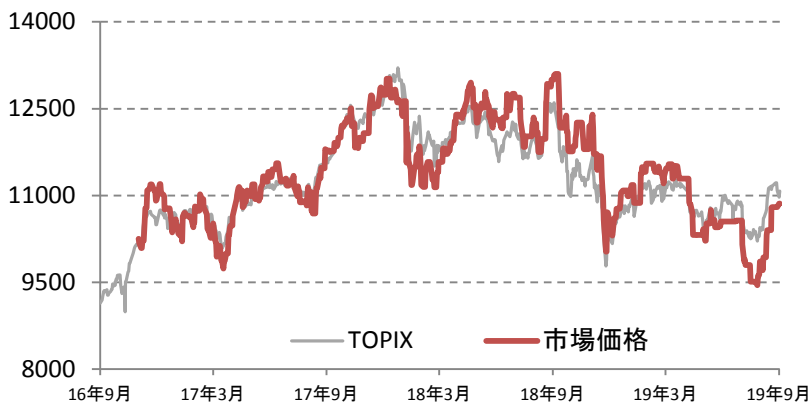
銘柄名	NEXT NOTES 日本株配当貴族(ドルヘッジ、ネットリターン)ETN		
対象指標	円換算したS&P/JPX 配当貴族指数(米ドルヘッジ、課税後配当込み)		
計算期間	毎年5月1日～翌年4月30日		
分配金支払基準日	分配金の支払いは行われません。		
指標連動証券の発行者	ノムラ・ヨーロッパ・ファイナンス・エヌ・ブイ		
銘柄コード	2065	市場価格(終値)(※1)	10,860 円
売買単位	1口単位	マーケットメイク(※2)	なし
管理費用	0.85%	1売買単位あたりの投資金額(※1)	10,860 円

※1 上記の期日において約定がない場合、「市場価格(終値)」及び「1売買単位あたりの投資金額」には、直近時点の市場価格を記載しています。

※2 マーケットメイクの対象が否かを記載しています。マーケットメイクとはマーケットメイカーが気配を提示して取引の流動性を提供することです。

2.パフォーマンス

(2019年10月1日 現在)



■ 騰落率

期間	当銘柄	(参考)TOPIX
過去3か月	+2.94%	+3.34%
過去6か月	-4.23%	+0.71%
過去1年	-16.46%	-11.79%
過去3年	-	+21.18%
過去5年	-	+20.86%

※ 2016年12月1日 の市場価格を基準値とし、TOPIXの値を再換算しています。

3.ファンド組入銘柄

(2019年10月1日 現在)

	証券コード	銘柄名	構成比
1	-	ノムラ・ヨーロッパ・ファイナンス・エヌ・ブイ発行の外国指標連動証券(外国債券)	100.00%

4.情報ベンダーコード

情報ベンダー名	ETNコード	対象指標
QUICK	2065/T	-
Bloomberg	2065 JP Equity	SPJXDHUN
Refinitiv	2065.T	.SPJXDHUN

5.対象指標の概要

【S&P/JPX 配当貴族指数(米ドルヘッジ、課税後配当込み)】

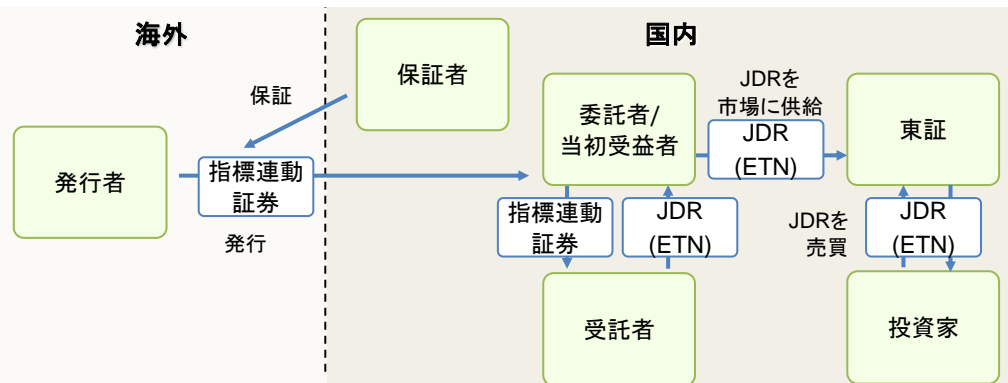
「S&P/JPX 配当貴族指数(米ドルヘッジ、課税後配当込み)」は、為替リスクを回避しつつ米ドル建てで「S&P/JPX 配当貴族指数」に投資する際のパフォーマンスを表す指標です。

【S&P/JPX 配当貴族指数】

S&P/JPX 配当貴族指数は東証株価指数(TOPIX)の構成銘柄のうち、10年以上にわたり毎年増配しているか、または安定配当を行っている配当利回りの高い50銘柄で構成する指標。年1回の定期的な構成銘柄の見直しがあるほか、直近の配当支払いを実施しなかったか、または配当を大幅に削減した指数構成銘柄は、指数委員会の裁量により指数から除外し、指標の配当利回りの低下を回避します。S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスが公表しており、2006年7月31日を基準日とし、基準値を100ポイントとしています。

6. ETNとは

ETN(イー・ティー・エヌ)とは「Exchange Traded Note」の略で、「上場投資証券」または「指標連動証券」と呼ばれる上場商品です。ETNはETF(Exchange Traded Fund:上場投資信託)と同様に、価格が株価指数や商品価格等の「特定の指標」に連動する商品ですが、「Note(債券)」の単語が示すように、金融機関(発行体)がその信用力をもとに、価格が特定の指標に連動することを保証する債券であるため、ETFとは異なり証券に対する裏付資産を持たない(必要としない)という特徴があります。



※売買円滑化のためにJDR形式で上場していますが、指標連動証券と、対応するJDRの権利の内容は同一です。

※本スキーム図は概要を示したものです。詳細は有価証券届出書をご参照ください。

7. 対象指標の特徴及び留意点

- 米ドルで日本の資産に投資することを想定した指数です。一般的に、外国資産への投資にあたっては、為替リスクを負いますが、対象指標は為替レート変動の影響の低減を目的として、為替ヘッジを計算上、組み込んでいます。為替ヘッジには米ドルと円間の金利差等によるヘッジコストが生じ、そのコストが対象指標の値に反映されます。本商品は対象指標がドル建てでありながらも、国内上場により円で取引されるため、米ドルと円の為替レートの変動の影響を受けます。買付時点と比べて、為替レートが円高(ドル安)になった場合には、損失が生じる可能性があります。

8. 情報入手一覧

- 現在値、インディカティブNAV・PCF
<http://www.tse.idmanagedsolutions.com/iopv/table?language=jp>
- 一口あたりの純資産総額、対象指数との乖離率、ファンドの組入銘柄等
「適時開示情報閲覧サービス」https://www.release.tdnet.info/inbs/I_main_00.html
- ETF/ETN銘柄検索
「東証マネ部！」<https://money-bu-jpx.com/search/>

9. 免責事項

- 当資料は、作成時におけるETF/ETNの概要説明のみを目的としており、投資勧誘を目的としているものではなく、また金融商品取引法に基づく開示資料ではございません。
- ETF/ETNは値動きのある有価証券を投資対象としますので、連動対象である指標及び外国為替相場の変動、組入有価証券の価格の変動、組入有価証券の発行会社の倒産や財務状況等の悪化、その他の市場要因の影響等により、市場取引価格又は基準価額が値下がりし、それにより損失が生じることがあります。したがって、投資元本が保証されているものではありません。また、信用取引を利用する場合には、差し入れた保証金以上の損失が生ずるおそれがあります。
- ETF/ETNの売買が行われるに際しては、あらかじめお取引先の金融商品取引業者等より交付される契約締結前交付書面等の書面の内容を十分にお読みいただき、商品の性質、取引の仕組み、リスクの存在、販売手数料、信託報酬などの手数料等を十分に御理解いただいたうえで、御自身の判断と責任で行っていただきますよう、お願い申し上げます。
- 当資料の実績数値は過去のものであり、将来の運用成果等を保証するものではありません。
- 当資料は、更新日現在の内容です。その以後、制度の改正等により、当資料に掲載した内容が予告なく変更される場合があります。また、この資料に掲載されている情報の作成には万全を期していますが、当該情報の完全性を保証するものではありません。当社は、当資料及び当資料から得た情報を利用したことにより発生するいかなる費用又は損害等の一切について責任を負いません。
- 本資料の一切の権利は当社に属しており、いかなる目的を問わず、無断複製・転載を禁じます。